

令和6年7月8日(月)

北海道中札内高等養護学校 校長室より

深川友貴さんが中札内村をアピール

7月1日、昨年に引き続き、元プロサッカー選手の深川友貴さんが中札内本校に来校しました。朝の登校から生徒たちに元気な声をかけてくれ、その後体力づくりの授業でボールを使った活動を行ってくれました。

初めて出会う生徒たちも、深川さんの声かけ、活動への働きかけに、自分から「できたよ」とアピールする姿がたくさん見られました。

活動に消極的な生徒にも気を配っており、声をかけるタイミングを計っている深川さん。“少し動き始めた”“こちらを見るようになった”というタイミングで、「お、いいねー」「うまい!やってみてー」と声をかけるなど、決して活動できる人だけやればよい、という姿勢ではなく、誰もがみんな活動できるには?と考えて進めていただけていると感じました。本当にありがとうございました!



朝の登校から元気に声をかけてくださいました。生徒や保護者と気軽に記念撮影。



体力づくりの授業を行ってくださった深川さん



また、クラウドファンディングの取り組みの一環で行った鉄道公園の植栽後の水やり作業を普通科の生徒たちと行ってくれました。村のアピールも合わせて熱心に行ってくれた深川さんは、産業課が管理するSNS「ピータンのつぶやき」の取材にも応じてくださいました。また、普通科が植栽を行ったフェーリエンドルフの花の様子も見てください、「ここはすごい場所!!!」と自然豊かな中札内の環境にとっても驚いて帰っていかしました。深川さん、ありがとうございました。



体力づくりのあと、生徒と一緒に記念撮影(๖^ۖ^)/



深川さんについて紹介する荒先生



暑い中の水やり、本当にありがとうございました

